

2025 年 5 月 3 日

パレスティナ・イスラエル、ビジネスパートナーシップ計画（第 2 案）

Palestine and Israel, Partnership Business Plan (the 2nd)

原案：捧 大地

第 1 パレスチナの基軸通貨

パレスチナの基軸通貨を、経済的に自立するまでの当分の間、「JP¥」とする。

第 2 自動車共同製造エリアの細分化

地中海沿岸・アフリカ北岸・中東・キリル文字圏の自動車共同「向上（工場）」計画を 5 つの地域に細分化する

- ・地中海、東側の一体地域
- ・地中海、西側の一体地域
- ・黒海、環状の沿岸地域
- ・紅海環状、及び、出入り口沿岸の一体地域
- ・ペルシャ湾岸、及び、出入り口沿岸の一体地域

第 3 具体例：「地中海、東側の一体地域」を例として

- ・リビア・エジプト・パレスチナ・イスラエル・ヨルダン・レバノン・シリア
- ・キプロス・トルコ・ギリシャ「各国全体で」自動車製造工場を形成する

1 大綱

各国単体では、完成自動車を製造できないようにルール化する。

例えば、ある国に「エンジン組立工場」と決定したら、当該国は「エンジン組立工場のみ」とする国際枠組み大綱を作成する。

分担例：

- 自動車専用エンジン組立工場
- 自動車専用エンジン部品製造工場群
- 自動車専用トランスミッション組立工場
- 自動車専用トランスミッション部品製造工場群
- 自動車専用ゴム樹脂集積・加工工場
- 自動車専用タイヤ形成工場
- 自動車専用内装材製造工場
- 自動車専用完成組立工場（パレスチナ Palestine）